

交運労協 FAX ニュース NO. 28

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階 発行日 2014年9月12日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570 発行人 関 政治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

【2015年度予算概算要求】

航空局からの回答を受け要請を行う！

交運労協は、9月12日14時30分より、国土交通省7階A会議室において、「2015年度予算概算要求」について航空局から回答を受けた。交運労協からは9名が出席するとともに、政策推進議員懇談会の赤松広隆衆議院議員及び近藤昭一衆議院議員苦米地秘書にも同席いただいた。

冒頭、航空局を代表して重田次長が挨拶し、「民間航空は現場の皆様の日夜の努力で成り立っており、行政としても現場から出てくるアイデアは可能な限り吸い上げていきたいと考えている。本日は多岐にわたるご意見を出して頂いており、誠実かつ真摯に対応させていただきたい」と述べた。



交運労協を代表して挨拶した松岡航空連合会長は、「航空分野は様々な交通モードの中でも、日本と世界を結ぶ架け橋的存在である。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、首都圏空港の機能強化などの課題についてスピード感を持って対応していきたい」と述べた。続いて挨拶した赤松議員は、「世界の動向を見ても、航空行政はまさに国策そのものであり、空港整備など国の後押しがないと進んでいけない現状にある。本日は組合側の声を聞いていただきたい」と要請した。

その後、交運労協の要求項目について、各担当課からの回答を受けた後、意見交換に入り、航空連合が①航空機燃料税の廃止②航空券連帯税の導入反対③空港経営改革の推進④地方航空路線活性化プログラムの恒久化などについて、サービス連合が①首都圏空港のアクセスの利便性向上②ハブ拠点としての成田空港の魅力向上などについて、それぞれ質問および要請を行った。

なお、回答内容については別途、報告することとする。